ユーゴスラビア経済協力調査団の派遣について

- 1. わが国政府は、経済協力に関する現地調査団を5月13日(日)から19日 (土)までユーゴスラビア連邦共和国に派遣する。
- 2. この調査団は、西ヶ廣渉外務省経済協力局審議官を団長とし、外務省および国際協力事業団(JICA)の関係者で構成されている。
- 3. ユーゴスラビアでは、昨年10月の政権交代以来、民主化・市場経済化等の改革が進められている。わが国政府は、同国におけるこうした改革努力を支持するものであり、今回の調査団は、支援を必要とする分野、案件等を調査し、ユーゴスラビアの復興・改革努力に対するわが国の支援策を検討する材料を収集する。
- 4. なお、この調査団は、今年2月にスヴィラノヴィッチ・ユーゴ外相が来日した際に日本政府として派遣の用意がある旨伝えおいたものである。

(別紙)

対ユーゴスラビア経済協力調査団メンバー

西ヶ廣 渉 外務省経済協力局審議官

倉井 高志 外務省欧州局中・東欧課長

米谷 光司 外務省経済協力局開発協力課首席事務官

上田 晋 外務省経済協力局無償資金協力課事務官

坪田 哲哉 外務省欧州局中·東欧課事務官

田中 泉 国際協力事業団中近東・欧州課課長代理

伏見 勝利 国際協力事業団中近東・欧州課職員

日 程

13日(日) ベオグラード着

14日(月) ユーゴスラビアにおける状況調査

~18日(金)

19日(土) ベオグラード発